

用語の解説

- 少年…………… 20歳未満の者
- 非行少年…………… 犯罪少年、触法少年、ぐ犯少年の総称
- ├ 犯罪少年…………… 罪を犯した14歳以上20歳未満の少年
 - ├ 刑法犯少年…………… 刑法犯の罪を犯した犯罪少年
 - └ 特別法犯少年… 特別法犯の罪を犯した犯罪少年
 - ├ 触法少年…………… 刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
 - ├ 触法少年(刑法)… 刑法に触れる行為をした14歳未満の少年
 - └ 触法少年(特別法)… 特別法に触れる行為をした14歳未満の少年
 - └ ぐ犯少年…………… 保護者の正当な監督に服しない性癖があるなどの一定要件に該当し、かつ、性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年
- 不良行為少年…………… 非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかいなどを行って警察に補導された少年
- 凶悪犯…………… 殺人、強盗、放火、強制性交等
- 粗暴犯…………… 暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合
- 窃盗犯…………… 窃盗
- 知能犯…………… 詐欺、横領(占有離脱物横領を除く)、偽造、汚職、背任
- 風俗犯…………… 賭博、わいせつ
- その他の刑法犯…………… 上記に掲げるもの以外の占有離脱物横領、公務執行妨害、住居侵入、器物損壊等
- 初発型非行…………… 非行の手段が容易で、動機が単純であることから、少年が非行の初期に敢行することにより、その後本格的な非行へエスカレートしていく危険性が高い「万引き」、「自転車盗」、「オートバイ盗」、「占有離脱物横領」
- 福祉犯…………… 18歳未満の者を虐待し、酷使するなど、その福祉を害し、又は有害な影響を与える犯罪

※ 表中の「―」は、数値が得られなかったもの

※ 掲載した令和2年中の非行少年等の補導数等の数値は暫定値(令和3年2月1日現在)

※ 図表による構成比は、四捨五入の関係で、合計の数値と内訳の数値の計が一致しない場合があります

第1節 概要

1 概要

(1) 態様別状況

	非 行 少 年						不良行為 少 年
	総数	犯 罪 少 年		触 法 少 年		ぐ犯少年	
		刑法犯	特別法犯	刑法	特別法		
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子		
令和2年	100	49	11	32	7	1	585
	30	16	3	9	2	0	142
令和元年	166	71	21	51	19	4	698
	28	8	2	15	0	3	167
増減数	-66	-22	-10	-19	-12	-3	-113
	2	8	1	-6	2	-3	-25
増減率	-39.8%	-31.0%	-47.6%	-37.3%	-63.2%	-75.0%	-16.2%
	7.1%	100.0%	50.0%	-40.0%	-	-100.0%	-15.0%

(2) 警察署別状況

	非 行 少 年						不良行為 少 年
	総数	犯 罪 少 年		触 法 少 年		ぐ犯少年	
		刑法犯	特別法犯	刑法	特別法		
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子		
総 数	100	49	11	32	7	1	585
	30	16	3	9	2	0	142
松 江	40	23	3	11	2	1	255
	12	8	0	4	0	0	44
安 来	0	0	0	0	0	0	24
	0	0	0	0	0	0	7
雲 南	6	3	1	2	0	0	20
	1	1	0	0	0	0	6
出 雲	26	7	3	11	5	0	154
	8	3	0	3	2	0	47
大 田	5	0	2	3	0	0	21
	1	0	1	0	0	0	4
川 本	0	0	0	0	0	0	3
	0	0	0	0	0	0	0
江 津	4	2	2	0	0	0	5
	3	1	2	0	0	0	3
浜 田	14	11	0	3	0	0	33
	1	1	0	0	0	0	12
益 田	4	2	0	2	0	0	65
	4	2	0	2	0	0	15
津和野	0	0	0	0	0	0	4
	0	0	0	0	0	0	4
隠岐の島	1	1	0	0	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	0
浦 郷	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

2 特徴

(1) 非行少年が減少

非行少年の補導人員は100人で、前年に比べ66人(39.8%)減少した。

少年人口1,000人当たりにおける非行少年の補導人員は1.2人で、前年に比べ0.8ポイント減少した。

(2) 犯罪少年、触法少年共に減少

犯罪少年は60人で、前年に比べ32人(34.8%)減少した。

触法少年は39人で、前年に比べ31人(44.3%)減少した。

(3) 刑法犯少年の再犯者率が減少

刑法犯少年のうち、過去に非行歴のある少年の割合は、24.5%で、前年に比べ0.6ポイント増加した。(全国平均は34.8%)

(4) 非行の約半数が初発型非行

初発型非行の補導人員は43人で、前年に比べ25人(36.8%)減少し、非行少年全体の43.0%を占めた。

万引きの補導人員は35人で、前年に比べ15人(30.0%)減少し、非行少年全体の35.0%を占めた。

(5) 非行少年の学識別の割合

非行少年の学職別では、小学生が28人で全体の28.0%、中学生が22人で22.0%、高校生が24人で24.0%を占めた。

(6) 不良行為少年の補導人員が減少

不良行為少年は585人で、前年に比べ113人(16.2%)減少した。

行為別では、深夜はいかいが最も多く、287人で全体の49.1%を占めた。

次いで喫煙が73人で12.5%を占めた。

学職別では、有職少年194人で、全体の33.2%を占め、最も多かった。

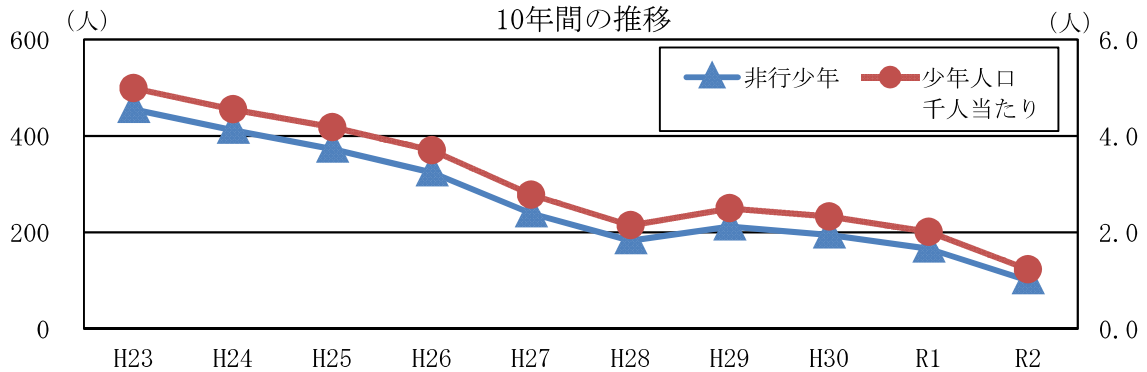
次いで高校生が165人(28.2%)、中学生が84人(14.4%)であった。



第2節 非行少年

1 非行少年

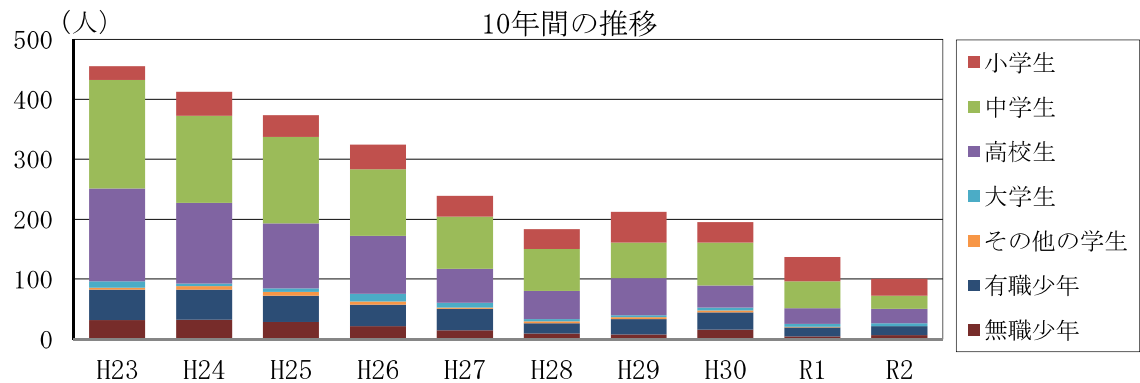
(1) 補導人員の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
非行少年	455	412	373	324	239	183	212	195	166	100
刑法犯少年 触法少年(刑法)	413	370	340	296	205	155	184	178	122	81
特別法犯少年 触法少年(特別法)	40	35	23	25	28	21	27	15	40	18
ぐ犯	2	7	10	3	6	7	1	2	4	1
少年人口	91,165	90,513	89,180	87,456	85,922	85,108	84,774	83,677	82,534	81,133
少年人口 千人当たり	5.0	4.6	4.2	3.7	2.8	2.2	2.5	2.3	2.0	1.2

注:少年人口は、島根県政策企画局統計調査課の推計人口に基づく各年10月1日現在の6歳から19歳までの少年数

(2) 学職別補導人員の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
非行少年	455	412	373	324	239	183	212	195	166	100
小学生	23	40	36	41	35	33	51	34	42	28
中学生	181	145	144	111	87	70	60	72	57	22
高校生	155	135	109	97	57	47	62	37	29	24
大学生	11	4	6	13	8	4	3	5	8	5
その他の学生	3	6	6	5	2	3	3	3	1	0
有職少年	51	50	44	36	36	17	26	29	23	15
無職少年	31	32	28	21	14	9	7	15	6	6

(3) 逮捕人員の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総 数	33	37	27	35	18	13	16	17	10	15
刑法犯	28	34	27	34	18	12	16	17	10	15
凶悪犯	1	4	1	6	0	0	0	0	0	0
粗暴犯	12	11	9	7	11	4	3	4	4	4
窃盗犯	7	12	15	14	3	7	6	5	5	8
知能犯	1	0	0	6	2	0	6	4	0	2
風俗犯	1	3	1	0	1	1	1	2	0	0
その他の刑法犯	6	4	1	1	1	0	0	2	1	1
特別法犯	5	3	0	1	0	1	0	0	0	0

(4) 警察署別状況

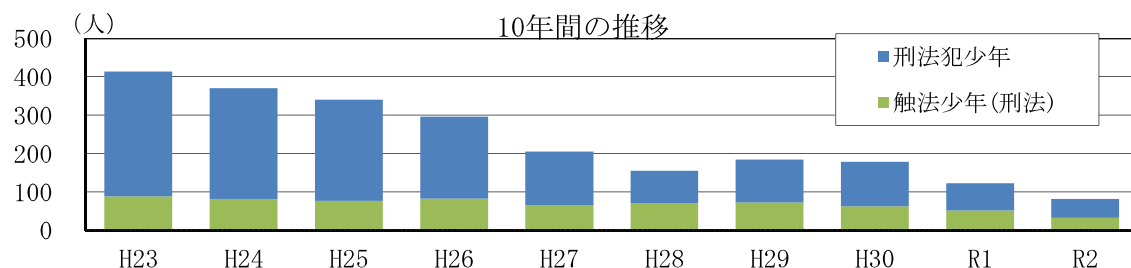
	令和2年		令和元年		増減数		増減率	
	うち女子		うち女子		うち女子		うち女子	
総 数	100		166		-66		-39.8%	
	30		28		2		7.1%	
松 江	40		53		-13		-24.5%	
	12		15		-3		-20.0%	
安 来	0		12		-12		-100.0%	
	0		1		-1		-100.0%	
雲 南	6		4		2		50.0%	
	1		0		1		100.0%	
出 雲	26		47		-21		-44.7%	
	8		5		3		60.0%	
大 田	5		10		-5		-50.0%	
	1		1		0		0.0%	
川 本	0		1		-1		-100.0%	
	0		0		0		0.0%	
江 津	4		6		-2		-33.3%	
	3		1		2		200.0%	
浜 田	14		18		-4		-22.2%	
	1		5		-4		-80.0%	
益 田	4		13		-9		-69.2%	
	4		0		4		400.0%	
津和野	0		1		-1		-100.0%	
	0		0		0		0.0%	
隠岐の島	1		1		0		0.0%	
	0		0		0		0.0%	
浦 郷	0		0		0		0.0%	
	0		0		0		0.0%	

(5) 非行少年・不良行為少年の居住地別状況

	非 行 少 年						不良行為少年 うち女子
	総数 うち女子	犯罪少年		触法少年		ぐ犯少年 うち女子	
		刑法犯	特別法犯	刑法	特別法		
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子		
総 数	100 30	49 16	11 3	32 9	7 2	1 0	585 142
県内総数	94 30	45 16	9 3	32 9	7 2	1 0	571 139
松江市	37 13	21 9	2 0	11 4	2 0	1 0	255 50
安来市	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	24 6
雲南市	1 0	1 0	0 0	0 0	0 0	0 0	25 5
奥出雲町	3 0	1 0	0 0	2 0	0 0	0 0	9 3
飯南町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
出雲市	25 7	7 2	3 0	10 3	5 2	0 0	133 38
大田市	7 2	0 0	3 2	4 0	0 0	0 0	23 4
川本町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 0
美郷町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
邑南町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
江津市	3 3	2 2	1 1	0 0	0 0	0 0	9 4
浜田市	12 0	9 0	0 0	3 0	0 0	0 0	29 12
益田市	3 3	1 1	0 0	2 2	0 0	0 0	52 10
津和野町	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	4 3
吉賀町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	4 4
隠岐の島町	1 0	1 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0
海士町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
西ノ島町	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
知夫村	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
県外総数	6 0	4 0	2 0	0 0	0 0	0 0	14 3

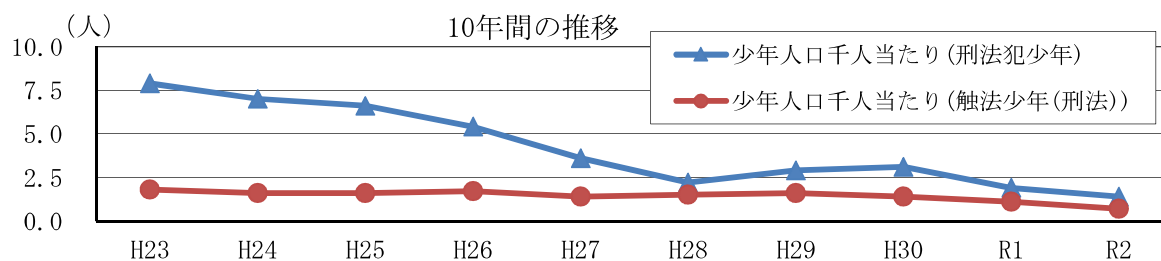
2 刑法犯少年・触法少年(刑法)

(1) 補導人員の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	413	370	340	296	205	155	184	178	122	81
刑法犯少年	325	289	264	214	140	85	112	116	71	49
触法少年(刑法)	88	81	76	82	65	70	72	62	51	32

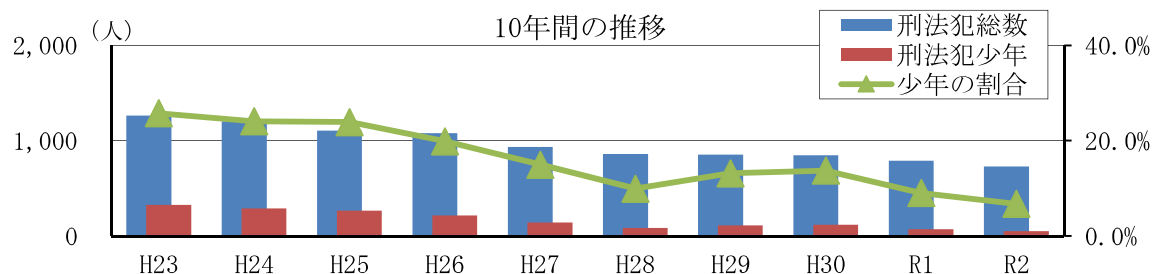
(2) 人口比の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
犯罪少年	325	289	264	214	140	85	112	116	71	49
少年人口(14歳～19歳)	40,883	41,039	40,251	39,295	38,781	38,659	38,812	37,948	37,219	36,142
少年人口千人当たり	7.9	7.0	6.6	5.4	3.6	2.2	2.9	3.1	1.9	1.4
触法少年	88	81	76	82	65	70	72	62	51	32
少年人口(6歳～13歳)	50,282	49,474	48,929	48,161	47,141	46,449	45,962	45,729	45,315	44,991
少年人口千人当たり	1.8	1.6	1.6	1.7	1.4	1.5	1.6	1.4	1.1	0.7

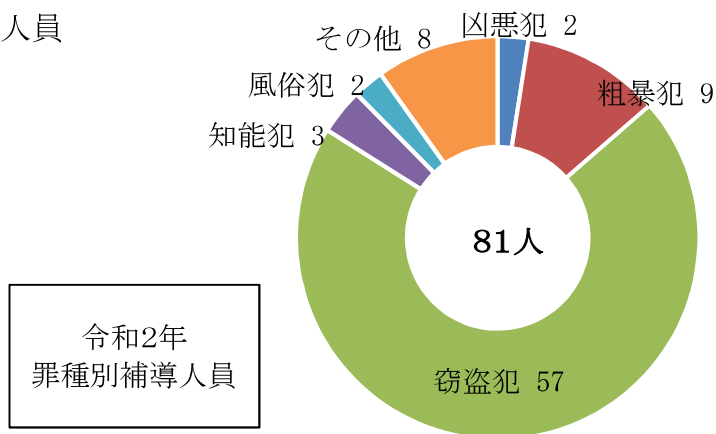
注:少年人口は、島根県政策企画局統計調査課の推計人口に基づく各年10月1日現在の数

(3) 全刑法犯検挙人員に占める刑法犯少年の割合の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
刑法犯検挙人員総数	1,262	1,201	1,105	1,078	935	858	853	846	788	728
刑法犯少年	325	289	264	214	140	85	112	116	71	49
成人	937	912	841	864	795	773	741	730	717	679
少年の割合	25.8%	24.1%	23.9%	19.9%	15.0%	9.9%	13.1%	13.7%	9.0%	6.7%

(4) 罪種別状況
ア 罪種別補導人員

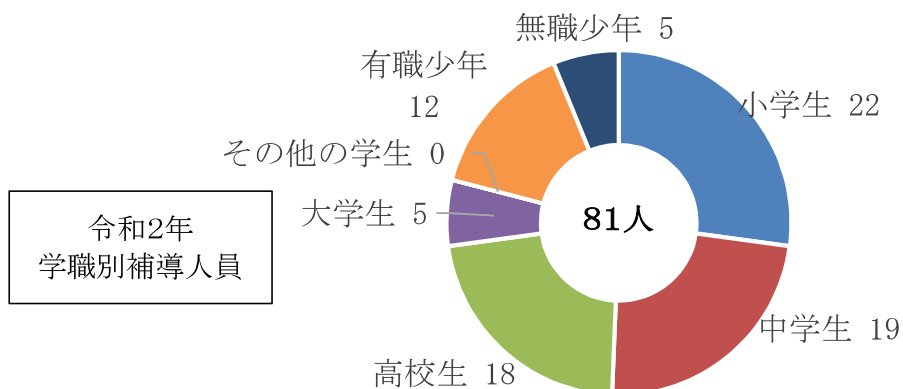


	令和2年			令和元年			対比			
	刑法犯少年	触法少年 (刑法)	計	刑法犯少年	触法少年 (刑法)	計	刑法犯少年	触法少年 (刑法)	計	率
総数	49	32	81	71	51	122	-22	-19	-41	-33.6%
凶悪犯	1	1	2	0	1	1	1	0	1	100.0%
殺人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
強盗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
放火	0	1	1	0	0	0	0	1	1	100.0%
強制性交等	1	0	1	0	1	1	1	-1	0	-
粗暴犯	9	0	9	16	5	21	-7	-5	-12	-57.1%
暴行	1	0	1	5	5	10	-4	-5	-9	-90.0%
傷害	5	0	5	9	0	9	-4	0	-4	-44.4%
恐喝等	3	0	3	2	0	2	1	0	1	50.0%
窃盗犯	30	27	57	39	36	75	-9	-9	-18	-24.0%
侵入盗	2	2	4	5	1	6	-3	1	-2	-33.3%
非侵入盗	21	25	46	25	31	56	-4	-6	-10	-17.9%
乗り物盗	7	0	7	9	4	13	-2	-4	-6	-46.2%
知能犯	3	0	3	0	0	0	3	0	3	300.0%
詐欺	3	0	3	0	0	0	3	0	3	300.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
風俗犯	1	1	2	2	5	7	-1	-4	-5	-71.4%
わいせつ	1	1	2	2	5	7	-1	-4	-5	-71.4%
その他	5	3	8	14	4	18	-9	-1	-10	-55.6%
占有離脱物横領	0	1	1	4	1	5	-4	0	-4	-80.0%
住居侵入	3	0	3	3	0	3	0	0	0	-
器物損壊等	2	2	4	2	0	2	0	2	2	100.0%
その他	0	0	0	5	3	8	-5	-3	-8	-100.0%

イ 罪種別補導人員の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
刑法犯	413	370	340	296	205	155	184	178	122	81
凶悪犯	1	4	1	6	2	1	0	2	1	2
粗暴犯	39	32	35	18	24	14	13	24	21	9
窃盗犯	289	270	246	193	135	112	132	116	75	57
知能犯	2	1	5	9	5	1	8	5	0	3
風俗犯	5	4	3	5	4	2	3	5	7	2
その他	77	59	50	65	35	25	28	26	18	8

(5) 学職別状況
ア 学職別補導人員



イ 学職別補導人員の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	413	370	340	296	205	155	184	178	122	81
児童・生徒	341	294	272	245	169	134	159	138	103	64
小学生	22	30	35	36	31	29	46	33	26	22
中学生	169	132	125	101	78	61	56	63	45	19
高校生	139	123	102	91	50	38	52	35	26	18
大学生	9	4	5	13	8	4	3	5	5	5
その他の学生	2	5	5	4	2	2	2	2	1	0
有職少年	43	46	41	31	25	13	18	26	15	12
無職少年	29	30	27	20	11	8	7	14	4	5

(6) 原因・動機別状況

	総数	原因・動機													
		所有・消費目的	怨恨	憤怒	遊興費充当	遊び・好奇心	自己顕示	性的欲求	一時的盗用	服従・迎合	その他の利欲	生活困窮	職業的犯罪	その他	
総数	81	52	0	5	6	9	0	5	0	0	1	1	0	2	
罪種	凶悪犯	2				1		1							
	粗暴犯	9	1		4	1				1				2	
	窃盗犯	57	48		1	6		2							
	知能犯	3	2									1			
	風俗犯	2				1		1							
	その他の刑法犯	8	1				6		1						

(7) 刑法犯少年の共犯形態

	総数	単独	共犯				
				2人	3人	4人	5人以上
総数	49	30	19	7	8	0	4
凶悪犯	1	1	0	0	0	0	0
粗暴犯	9	3	6	1	1	0	4
窃盗犯	30	20	10	4	6	0	0
知能犯	3	3	0	0	0	0	0
風俗犯	1	1	0	0	0	0	0
その他	5	2	3	2	1	0	0

(8) 凶悪・粗暴犯の状況

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	15	13	26	22	11
凶悪犯	1	0	2	1	2
殺人	0	0	0	0	0
強盗	0	0	0	0	0
放火	0	0	1	0	1
強制性交等	1	0	1	1	1
粗暴犯	14	13	24	21	9
暴行	5	6	5	10	1
傷害	9	7	15	9	5
脅迫	0	0	1	2	0
恐喝	0	0	3	0	3
刑法犯少年	12	9	18	16	10
凶悪犯	1	0	1	0	1
殺人	0	0	0	0	0
強盗	0	0	0	0	0
放火	0	0	0	0	0
強制性交等	1	0	1	0	1
粗暴犯	11	9	17	16	9
暴行	2	3	2	5	1
傷害	9	6	11	9	5
脅迫	0	0	1	2	0
恐喝	0	0	3	0	3
触法少年(刑法)	3	4	8	6	1
凶悪犯	0	0	1	1	1
殺人	0	0	0	0	0
強盗	0	0	0	0	0
放火	0	0	1	0	1
強制性交等	0	0	0	1	0
粗暴犯	3	4	7	5	0
暴行	3	3	3	5	0
傷害	0	1	4	0	0
脅迫	0	0	0	0	0
恐喝	0	0	0	0	0

(9) 窃盗犯手口別状況

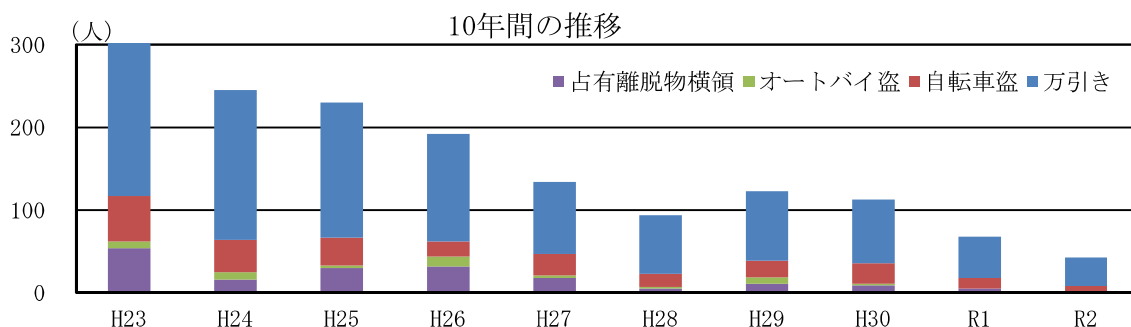
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総 数	112	132	116	75	57
侵入盗	4	9	4	6	4
空き巣	2	4	2	1	2
更衣室荒し	1	0	0	0	0
出店荒し	0	0	1	0	0
その他	1	5	1	5	2
乗り物盗	18	28	27	13	7
自動車盗	0	0	0	0	0
オートバイ盗	2	8	2	0	1
自転車盗	16	20	25	13	6
非侵入盗	90	95	85	56	46
万引き	71	84	77	50	35
自動販売機ねらい	1	1	0	0	0
車上ねらい	3	1	1	0	0
色情ねらい	2	0	2	1	1
置引き	3	1	0	1	0
職場ねらい	0	1	0	0	1
その他	10	7	5	4	9
刑法犯少年	57	76	69	39	30
侵入盗	2	6	1	5	2
空き巣	2	1	0	1	1
更衣室荒し	0	0	0	0	0
出店荒し	0	0	1	0	0
その他	0	5	0	4	1
乗り物盗	14	25	24	9	7
自動車盗	0	0	0	0	0
オートバイ盗	2	8	0	0	1
自転車盗	12	17	24	9	6
非侵入盗	41	45	44	25	21
万引き	29	41	40	19	11
自動販売機ねらい	1	1	0	0	0
車上ねらい	1	0	1	0	0
色情ねらい	0	0	1	1	0
置引き	0	1	0	1	0
職場ねらい	0	1	0	0	1
その他	10	1	2	4	9
触法少年	55	56	47	36	27
侵入盗	2	3	3	1	2
空き巣	0	3	2	0	1
更衣室荒し	1	0	0	0	0
出店荒し	0	0	0	0	0
その他	1	0	1	1	1
乗り物盗	4	3	3	4	0
自動車盗	0	0	0	0	0
オートバイ盗	0	0	2	0	0
自転車盗	4	3	1	4	0
非侵入盗	49	50	41	31	25
万引き	42	43	37	31	24
自動販売機ねらい	0	0	0	0	0
車上ねらい	2	1	0	0	0
色情ねらい	2	0	1	0	1
置引き	3	0	0	0	0
職場ねらい	0	0	0	0	0
その他	0	6	3	0	0

(10) 初発型非行の状況

ア 補導状況

	令和2年			令和元年			対比			
	刑法犯少年	触法少年	計	刑法犯少年	触法少年	計	刑法犯少年	触法少年	計	率
総数	18	25	43	32	36	68	-14	-11	-25	-36.8%
万引き	11	24	35	19	31	50	-8	-7	-15	-30.0%
自転車盗	6	0	6	9	4	13	-3	-4	-7	-53.8%
オートバイ盗	1	0	1	0	0	0	1	0	1	100.0%
占有離脱物横領	0	1	1	4	1	5	-4	0	-4	-80.0%

イ 補導人員の推移

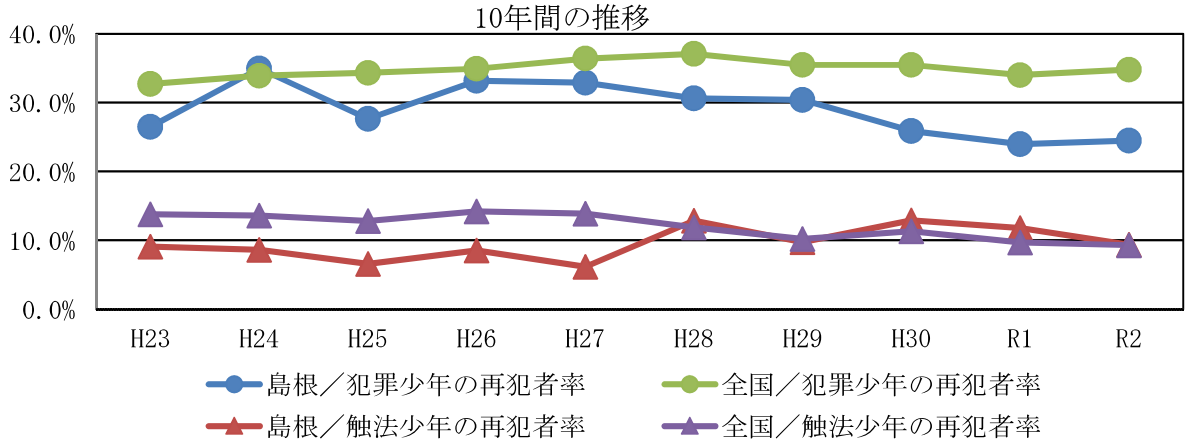


	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	306	245	230	192	134	94	123	113	68	43
万引き	189	181	163	130	87	71	84	77	50	35
自転車盗	55	39	34	18	26	16	20	25	13	6
オートバイ盗	8	9	3	12	3	2	8	2	0	1
占有離脱物横領	54	16	30	32	18	5	11	9	5	1
刑法犯少年	239	186	183	141	87	47	74	73	32	18
万引き	130	130	126	83	45	29	41	40	19	11
自転車盗	50	35	27	18	24	12	17	24	9	6
オートバイ盗	8	9	2	10	3	2	8	0	0	1
占有離脱物横領	51	12	28	30	15	4	8	9	4	0
触法少年	67	59	47	51	47	47	49	40	36	25
万引き	59	51	37	47	42	42	43	37	31	24
自転車盗	5	4	7	0	2	4	3	1	4	0
オートバイ盗	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0
占有離脱物横領	3	4	2	2	3	1	3	0	1	1

ウ 学職別状況

	総数	児童・生徒					有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他の学生		
総数	43	18	13	9	1	0	2	0
万引き	35	18	12	5	0	0	0	0
自転車盗	6	0	0	4	1	0	1	0
オートバイ盗	1	0	0	0	0	0	1	0
占有離脱物横領	1	0	1	0	0	0	0	0

(11) 再犯者率
ア 再犯者率の推移



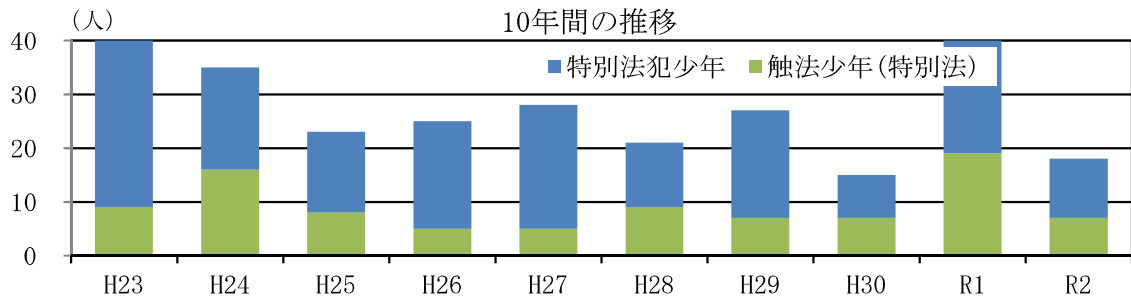
		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
犯罪少年	刑法犯少年	325	289	264	214	140	85	112	116	71	49
	うち再犯者	86	101	73	71	46	26	34	30	17	12
	島根再犯者率	26.5%	34.9%	27.7%	33.2%	32.9%	30.6%	30.4%	25.9%	23.9%	24.5%
	全国再犯者率	32.7%	33.9%	34.3%	34.9%	36.4%	37.1%	35.5%	35.5%	34.0%	34.8%
触法少年	触法少年(刑法)	88	81	76	82	65	70	72	62	51	32
	うち再犯者	8	7	5	7	4	9	7	8	6	3
	島根再犯者率	9.1%	8.6%	6.6%	8.5%	6.2%	12.9%	9.7%	12.9%	11.8%	9.4%
	全国再犯者率	13.8%	13.6%	12.8%	14.2%	13.9%	11.9%	10.2%	11.3%	9.7%	9.3%

イ 学職別状況

	総数	非行歴なし	あり	非行歴					
				1回	2回	3回	4回	5回	6回以上
総数	81	66	15	13	1	0	1	0	0
構成比	100%	81.5%	18.5%						
小学生	22	20	2	2	0	0	0	0	0
構成比	100%	90.9%	9.1%						
中学生	19	16	3	3	0	0	0	0	0
構成比	100%	84.2%	15.8%						
高校生	18	14	4	3	0	0	1	0	0
構成比	100%	77.8%	22.2%						
大学生	5	5	0	0	0	0	0	0	0
構成比	100%	100.0%	0.0%						
その他の学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構成比	100%	0.0%	0.0%						
有職少年	12	8	4	3	1	0	0	0	0
構成比	100%	66.7%	33.3%						
無職少年	5	3	2	2	0	0	0	0	0
構成比	100%	60.0%	40.0%						

3 特別法犯少年・触法少年(特別法)

(1) 補導人員の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	40	35	23	25	28	21	27	15	40	18
特別法犯少年	31	19	15	20	23	12	20	8	21	11
触法少年(特別法)	9	16	8	5	5	9	7	7	19	7

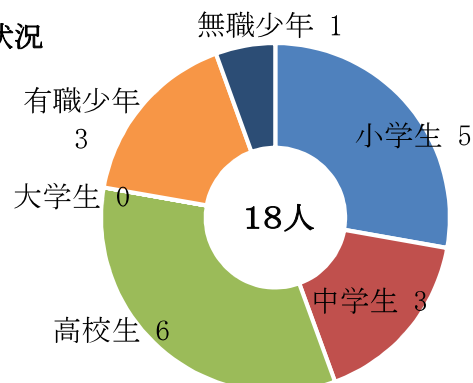
(2) 法令別補導人員の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	40	35	23	25	28	21	27	15	40	18
軽犯罪法	23	20	8	18	18	12	14	6	21	9
迷惑防止条例	3	0	2	1	1	2	2	3	3	1
児童買春・児童ポルノ禁止法	3	7	7	2	3	1	1	3	7	6
銃刀法	3	1	0	1	0	0	2	1	1	0
廃棄物処理法	4	2	3	0	4	1	3	0	0	2
青少年健全育成条例	0	1	1	2	1	2	5	2	7	0
大麻取締法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻薬等取締法	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
覚せい剤取締法	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	3	2	1	1	2	0	0	1	0

(3) 学職別補導人員の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	40	35	23	25	28	21	27	15	40	18
児童・生徒	30	30	19	20	15	17	19	12	31	14
小学生	1	8	0	4	3	4	5	1	15	5
中学生	10	9	10	9	5	6	4	8	10	3
高校生	16	12	7	6	7	6	9	2	3	6
大学生	2	0	1	0	0	0	0	0	3	0
その他の学生	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0
有職少年	8	4	3	5	10	3	8	3	8	3
無職少年	2	1	1	0	3	1	0	0	1	1

令和2年学職別状況



4 ぐ犯少年

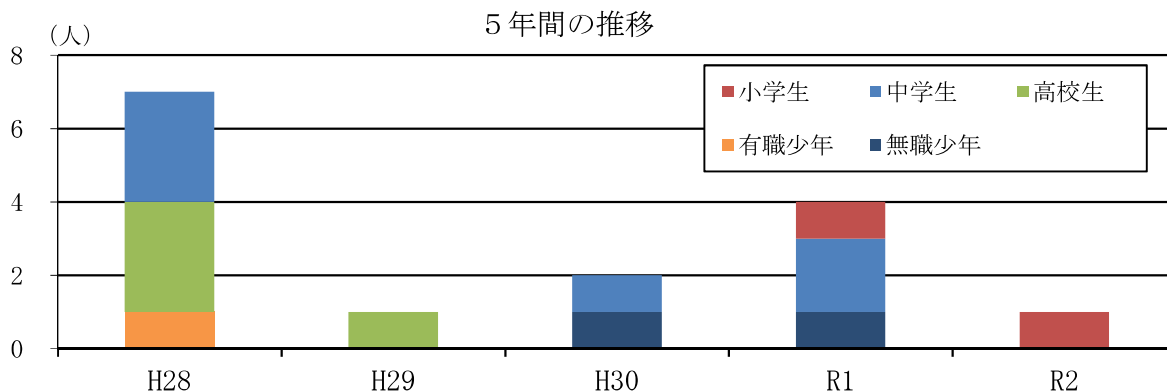
(1) ぐ犯少年について

ぐ犯少年とは、下記に示す4つのうちのいずれかの要件があって、かつその性格、環境から判断して、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある20歳未満の者のことを言います。

4つの要件

- ① 保護者の正当な監督に服しない性癖がある。
 (例) ・ 保護者の言うことを聞かずに、学校や仕事を怠ける。
 ・ 保護者の制止を振り切り、深夜はいかいや飲酒等の不良行為をする。
- ② 正当な理由がなく家庭に寄り付かない。
 (例) ・ 家庭に問題がないのに、家出、無断外泊を繰り返し、家庭に寄り付かない。
 ・ 非行集団のたまり場や不良仲間の家を転々とする。
- ③ 犯罪性のある人若しくは不道徳な人と交際し、又はいかがわしい場所に入出入りする。
 (例) ・ 暴力団員やその関係者等と交際したり、暴走族等に加わる。
- ④ 自己又は他人の徳性を害する行為をする性癖がある。
 (例) ・ パチンコ店等に入出入りしたり、仲間を誘ったりして同様なことをさせる。
 ・ 援助交際等を繰り返す。

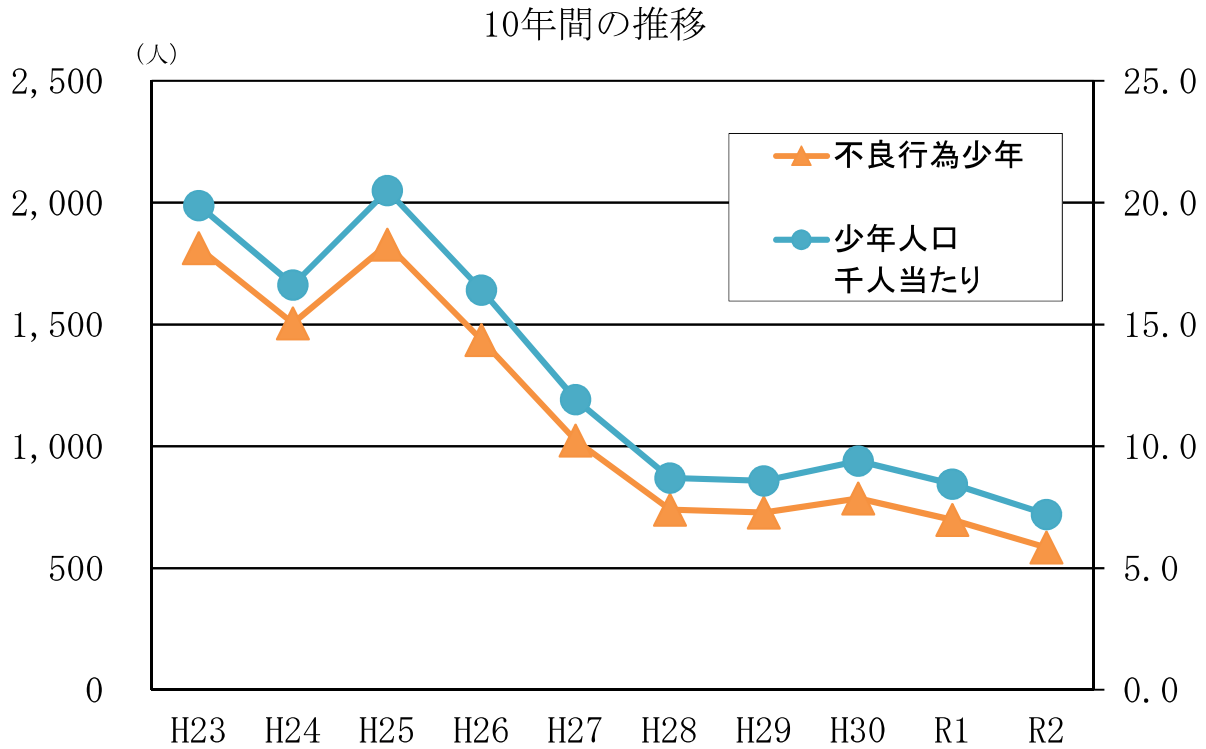
(2) 補導人員の推移



	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	7	1	2	4	1
児童・生徒	6	1	1	3	1
小学生	0	0	0	1	1
中学生	3	0	1	2	0
高校生	3	1	0	0	0
大学生	0	0	0	0	0
その他の学生	0	0	0	0	0
有職少年	1	0	0	0	0
無職少年	0	0	1	1	0

第3節 不良行為少年

1 補導人員の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
不良行為少年	1,813	1,505	1,828	1,436	1,024	741	728	787	698	585
少年人口	91,165	90,513	89,180	87,456	85,922	85,108	84,774	83,677	82,534	81,133
少年人口 千人当たり	19.9	16.6	20.5	16.4	11.9	8.7	8.6	9.4	8.5	7.2

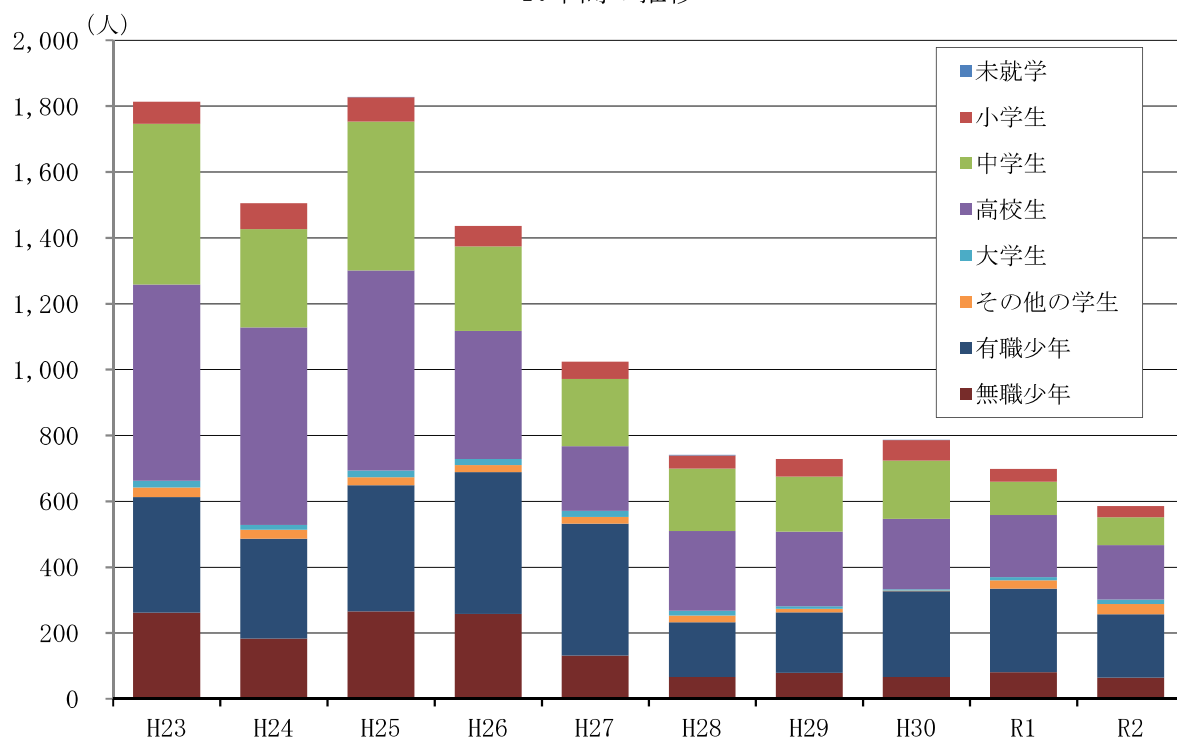
注:少年人口は、島根県政策企画局統計調査課の推計人口に基づく各年10月1日現在の6歳から19歳までの少年数

2 警察署別状況

	総数	警 察 署											
		松江	安来	雲南	出雲	大田	川本	江津	浜田	益田	津和野	隠岐の島	浦郷
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子
令和2年	585	255	24	20	154	21	3	5	33	65	4	1	0
	142	44	7	6	47	4	0	3	12	15	4	0	0
令和元年	698	315	19	14	182	24	4	17	50	67	1	5	0
	167	67	4	2	57	3	0	5	12	15	1	1	0
増減数	-113	-60	5	6	-28	-3	-1	-12	-17	-2	3	-4	0
	-25	-23	3	4	-10	1	0	-2	0	0	3	-1	0
増減率	-16%	-19%	26%	43%	-15%	-13%	-25%	-71%	-34%	-3%	-	-80%	-
	-15%	-34%	75%	200%	-18%	33%	-	-40%	0%	0%	-	-100%	-

3 学職別補導人員の推移

10年間の推移



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	1,813	1,505	1,828	1,436	1,024	741	728	787	698	585
未就学	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0
小学生	67	79	74	62	53	40	53	63	39	34
中学生	488	298	452	257	204	189	167	176	101	84
高校生	596	600	608	389	196	242	227	214	188	165
大学生	20	15	20	18	19	15	8	4	10	14
その他の学生	29	27	24	22	20	21	10	2	25	31
有職少年	351	304	383	430	401	167	185	262	255	194
無職少年	262	182	266	258	131	65	78	65	80	63

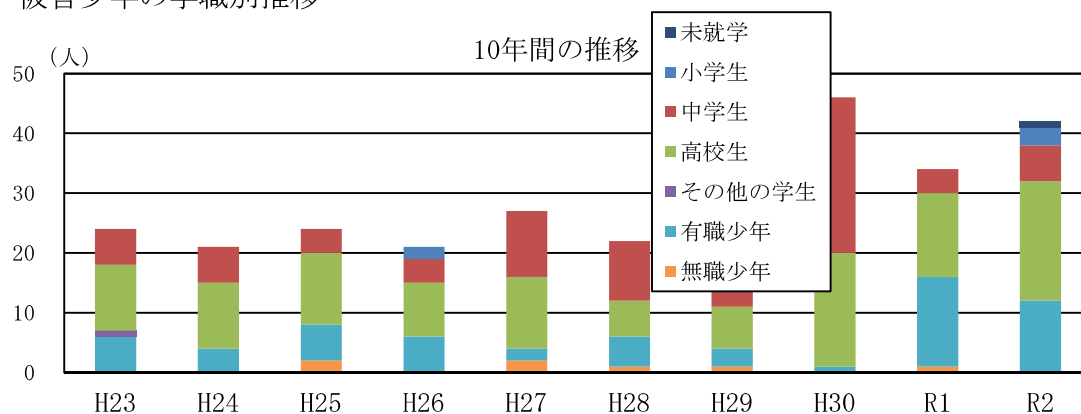
4 学職・行為種別状況

	総数	生徒									令和元年 うち女子	
		未就学	小学生					中学生		高校生		
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子		
総数	585	0	328	36	82	165	14	31	194	63	698	
	142	0	87	2	21	46	6	12	38	17	167	
飲酒	41	0	18	0	3	13	1	1	21	2	50	
	14	0	7	0	2	5	0	0	6	1	14	
喫煙	73	0	19	0	1	17	0	1	41	13	143	
	5	0	2	0	0	2	0	0	2	1	14	
薬物乱用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗暴行為	29	0	24	10	7	6	0	1	3	2	42	
	6	0	4	1	1	1	0	1	2	0	6	
刃物等所持	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金品不正要求	5	0	5	2	3	0	0	0	0	0	6	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金品持出し	5	0	5	2	3	0	0	0	0	0	7	
	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	
性的いたざら	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	1	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
暴走行為	7	0	2	0	0	0	1	1	5	0	26	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
家出	20	0	17	1	6	9	0	1	1	2	36	
	10	0	8	0	3	5	0	0	0	2	15	
無断外泊	7	0	4	0	3	1	0	0	2	1	3	
	5	0	2	0	2	0	0	0	2	1	3	
深夜はいかい	287	0	138	0	22	78	12	26	109	40	240	
	87	0	50	0	6	27	6	11	25	12	62	
怠学	9	0	9	1	6	2	0	0	0	0	11	
	3	0	3	0	2	1	0	0	0	0	4	
不健全性的行為	6	0	5	0	2	3	0	0	1	0	13	
	4	0	3	0	1	2	0	0	1	0	7	
不良交友	34	0	31	2	10	19	0	0	3	0	78	
	3	0	3	0	2	1	0	0	0	0	27	
不健全娯楽	11	0	8	1	1	6	0	0	1	2	7	
	2	0	2	0	1	1	0	0	0	0	4	
その他	47	0	40	17	14	9	0	0	6	1	33	
	2	0	2	0	1	1	0	0	0	0	8	

第4節 被害少年の保護

1 福祉犯被害少年の状況

(1) 被害少年の学職別推移



(2) 被害少年の内訳

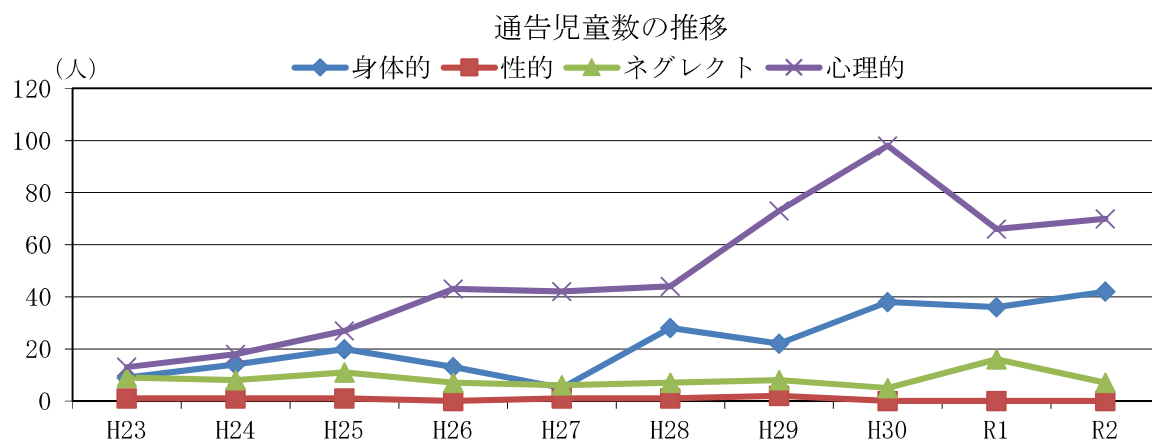
	総 数	育青少年 健全例全	児童ポルノ 買入法春	児童福祉 法	喫煙成 年禁止 法者	風営適 正化法	そ の 他
		うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子	うち女子
総 数	42 31	22 18	8 7	3 3	3 2	2 0	4 1
未就学	1 1	0 0	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0
小学生	3 0	3 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
中学生	6 5	2 1	2 2	2 2	0 0	0 0	0 0
高校生	20 16	10 10	5 4	1 1	1 1	0 0	3 0
その他の学生	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
有職少年	12 9	7 7	0 0	0 0	2 1	2 0	1 1
無職少年	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0

※その他～未成年者飲酒禁止法、私事性的画像被害防止法

2 児童虐待の状況

児童虐待は、本来、保護してくれるはずの保護者から児童(18歳に満たない者)が虐待を受け、心身に深刻な傷を負ってしまう重大な問題です。警察においても児童虐待への対応を重要課題の一つと位置づけて取組を強化しており、被害児童の早期発見と児童相談所への通告等による早期保護に努めています。

通告児童数の推移(警察が児童虐待として認知し、児童相談所へ通告した児童数)



		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
虐待種別	身体的	9	14	20	13	5	28	22	38	36	42
	性的	1	1	1	0	1	1	2	0	0	0
	ネグレクト	9	8	11	7	6	7	8	5	16	7
	心理的	13	18	27	43	42	44	73	98	66	70
合計		32	41	59	63	54	80	105	141	118	119

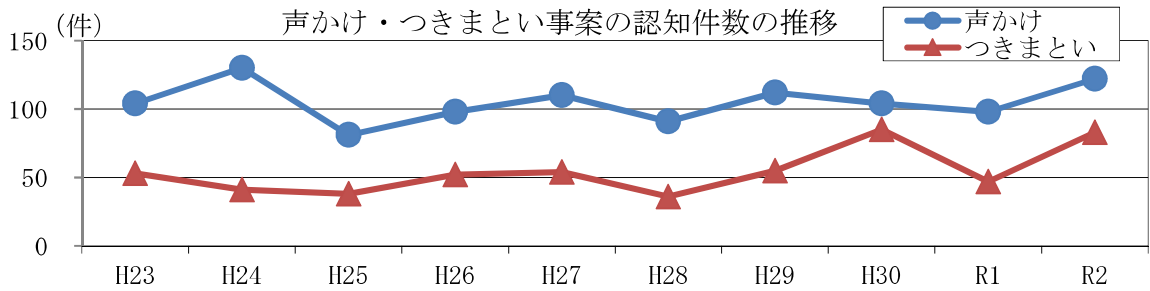
※ 児童虐待の種別

- 身体的虐待～児童の身体に暴行を加えること。
- 性的虐待～児童にわいせつな行為をすることや児童にわいせつな行為をさせること。
- ネグレクト～児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置。保護者以外の同居人からの虐待行為等の放置や保護者としての監護を怠ること。
- 心理的虐待～児童に対する暴言又は拒絶的な反応、児童の面前で配偶者に対し暴力をふるうこと。

第5節 子ども安全対策

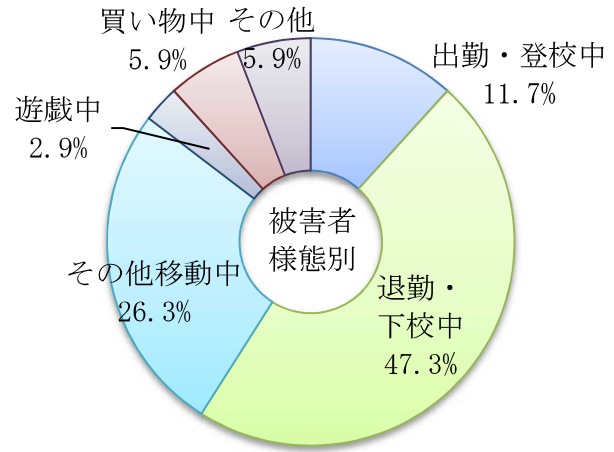
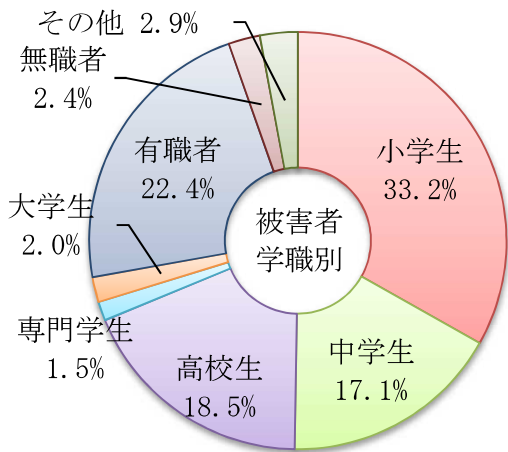
1 声かけ・つきまとい事案の状況

(1) 認知状況の推移

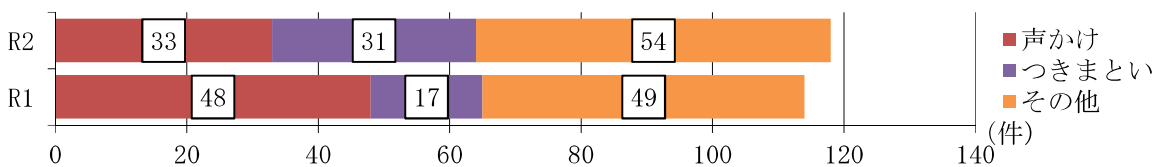


	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	157	171	119	150	164	127	167	189	145	205
声かけ	104	130	81	98	110	91	112	104	98	122
つきまとい	53	41	38	52	54	36	55	85	47	83

(2) 発生状況



(3) 指導・警告状況



◇ 声かけ・つきまとい事案等の不審者情報は、随時「みこびー安全メール」で配信しています。
 ご希望の方は、県警ホームページから登録してください。
 (被害者のプライバシーや捜査等に支障がある場合は、メールの配信を控える場合があります。)

第6節 その他

1 ヤングテレホン/けいさつ・いじめ110番、みこぴーヤングメールの運用状況

令和2年中の受案件数

	総数	態様		相談者種別							
		電話	メール	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	保護者等	不詳
総数	78	75	3	0	0	1	0	0	0	9	68
相談内容	非行問題	2	2	0	0	1	0	0	0	1	0
	薬物乱用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	性の逸脱行為	2	2	0	0	1	0	0	0	1	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学校問題	5	4	1	0	0	0	0	0	4	1
	校内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	いじめ	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0
	その他	3	2	1	0	0	0	0	0	2	1
	家庭問題	15	15	0	0	0	0	0	0	1	14
	家庭内暴力	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	児童虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	14	14	0	0	0	0	0	0	1	13
	交友問題	7	6	1	0	0	0	0	0	0	7
	異性交遊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	友人関係	4	3	1	0	0	0	0	0	0	4
	その他	3	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	健康問題	10	10	0	0	0	0	0	0	3	7
	仕事関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	犯罪被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家出関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
自殺に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	39	38	1	0	0	0	0	0	0	39	

※相談内容のその他には、無言電話など主訴が不明なものを含む。

※相談者種別の不詳は、相談者種別が判別できないものや、少年・保護者以外からの相談である。

2 都道府県別少年非行状況(令和2年)

※暫定値

都道府県	非行少年数	犯罪少年			触法少年		ぐ犯少年
		刑法犯少年	全刑法犯に占める少年の割合	特別法犯少年	刑法	特別法	
北海道	968	544	7.7%	134	271	16	3
青森	153	77	5.4%	24	43	0	9
岩手	162	73	6.3%	17	51	14	7
宮城	353	227	7.9%	67	50	8	1
秋田	100	47	4.7%	13	35	3	2
山形	153	97	6.4%	14	39	3	0
福島	248	111	5.2%	54	75	1	7
東京	4,202	2,265	9.7%	465	889	132	451
茨城	415	252	7.6%	97	46	4	16
栃木	268	186	9.1%	60	20	0	2
群馬	341	239	7.6%	38	54	3	7
埼玉	1,672	1,130	10.0%	417	117	6	2
千葉	1,036	776	9.9%	216	34	5	5
神奈川	1,791	1,248	11.2%	487	50	3	3
新潟	348	197	6.9%	76	65	10	0
山梨	148	128	12.2%	8	11	0	1
長野	286	146	7.6%	67	68	4	1
静岡	750	442	8.0%	150	151	6	1
富山	256	151	8.9%	67	36	2	0
石川	181	102	8.2%	25	49	5	0
福井	138	94	7.4%	7	33	2	2
岐阜	378	235	8.0%	79	50	11	3
愛知	1,848	1,221	10.0%	384	206	31	6
三重	235	175	9.4%	32	22	6	0
滋賀	388	236	13.1%	44	100	4	4
京都	717	376	10.3%	147	174	14	6
大阪	3,029	1,923	12.8%	473	391	82	160
兵庫	1,870	1,063	9.7%	252	457	70	28
奈良	293	157	7.7%	46	74	12	4
和歌山	303	158	10.7%	59	76	10	0
鳥取	142	71	8.1%	10	56	3	2
島根	100	49	6.7%	11	32	7	1
岡山	597	323	12.2%	121	142	7	4
広島	807	450	10.7%	114	222	21	0
山口	228	157	9.3%	25	43	3	0
徳島	96	64	9.5%	17	15	0	0
香川	191	121	7.6%	28	39	3	0
愛媛	296	133	7.0%	58	99	6	0
高知	160	77	8.9%	31	50	2	0
福岡	1,494	942	9.9%	307	219	25	1
佐賀	154	89	8.0%	24	38	2	1
長崎	166	87	5.8%	23	54	1	1
熊本	307	179	8.2%	68	53	6	1
大分	168	96	8.5%	43	21	6	2
宮崎	189	98	8.1%	27	53	8	3
鹿児島	227	145	8.8%	25	54	3	0
沖縄	554	319	12.1%	72	160	2	1
全国	28,906	17,476	8.7%	5,023	5,087	572	748

3 非行少年・不良行為少年の検挙・補導人員の推移

	非 行 少 年						不良行為少年	
	総数	犯罪少年		触法少年		ぐ犯少年		
		刑法犯	特別法犯	刑法	特別法			
昭和24年	1,058	772	85	201	注:	注:	854	
昭和25年	1,689	1,164	74	451	昭和54年以前は、犯罪少年(特別法犯)に含まれる。	昭和44年以前は、不良行為少年に含まれる。	1,126	
昭和26年	1,204	858	73	273			364	
昭和27年	1,231	941	51	239			548	
昭和28年	1,145	816	62	267			763	
昭和29年	863	663	54	146			719	
昭和30年	840	624	38	178			862	
昭和31年	706	551	59	96			574	
昭和32年	764	606	38	120			512	
昭和33年	684	565	42	77			353	
昭和34年	689	579	50	60			378	
昭和35年	1,039	733	80	226			780	
昭和36年	1,070	730	122	218			1,068	
昭和37年	1,125	721	161	243			2,079	
昭和38年	1,190	802	156	232			3,029	
昭和39年	1,332	992	132	208			3,230	
昭和40年	1,287	953	120	214			3,605	
昭和41年	1,282	972	77	233			5,354	
昭和42年	1,089	857	97	135			6,409	
昭和43年	963	758	66	139			6,141	
昭和44年	1,023	739	43	241			5,297	
昭和45年	1,051	739	51	213			48	5,743
昭和46年	859	634	30	169			26	5,502
昭和47年	974	738	36	188			12	5,021
昭和48年	888	605	50	224			9	4,290
昭和49年	782	497	37	235			13	3,585
昭和50年	670	434	36	175			25	3,449
昭和51年	790	591	21	152			26	4,168
昭和52年	802	525	30	216	31	4,332		
昭和53年	921	582	26	285	28	3,106		
昭和54年	891	549	34	255	53	4,289		
昭和55年	1,047	662	45	297	1	42	4,889	
昭和56年	1,306	900	60	318	1	27	5,974	
昭和57年	1,530	1,059	106	343	4	18	5,991	
昭和58年	1,686	1,116	82	469	4	15	7,710	
昭和59年	1,612	1,047	84	460	1	20	9,405	
昭和60年	1,767	1,039	132	562	3	31	10,088	
昭和61年	1,491	977	111	377	3	23	9,181	
昭和62年	1,340	897	83	340	2	18	9,366	
昭和63年	1,313	853	93	364	0	3	9,582	
平成元年	1,433	928	94	405	4	2	8,617	
平成 2年	1,252	902	57	292	0	1	6,748	
平成 3年	1,220	888	79	243	8	2	5,317	
平成 4年	990	704	48	237	1	0	5,694	
平成 5年	900	630	42	227	0	1	5,434	
平成 6年	1,001	683	33	282	0	3	5,123	
平成 7年	970	675	32	262	0	1	4,903	
平成 8年	1,022	731	25	264	1	1	5,172	
平成 9年	1,521	1,124	19	373	4	1	4,902	
平成10年	1,330	972	40	311	5	2	5,791	
平成11年	1,131	802	13	311	2	3	5,690	
平成12年	1,099	845	25	216	7	6	5,002	
平成13年	933	715	24	192	0	2	4,556	
平成14年	1,209	865	21	309	10	4	5,001	
平成15年	1,136	822	28	277	4	5	5,553	
平成16年	1,147	822	24	291	8	2	5,153	
平成17年	986	732	19	228	4	3	5,732	
平成18年	708	498	45	152	6	7	4,710	
平成19年	598	416	23	149	3	7	4,347	
平成20年	519	375	27	110	4	3	3,928	
平成21年	430	333	17	78	0	2	2,005	
平成22年	375	255	24	87	6	3	1,688	
平成23年	455	325	31	88	9	2	1,813	
平成24年	412	289	19	81	16	7	1,505	
平成25年	373	264	15	76	8	10	1,828	
平成26年	324	214	20	82	5	3	1,436	
平成27年	239	140	23	65	5	6	1,024	
平成28年	183	85	12	70	9	7	741	
平成29年	212	112	20	72	7	1	728	
平成30年	195	116	8	62	7	2	787	
令和元年	166	71	21	51	19	4	698	
令和2年	100	49	11	32	7	1	585	